



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月28日

上場会社名 ムラキ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7477 URL <https://www.muraki.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳田 任俊  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 齊藤 徳幸 TEL 042-357-5610  
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年12月2日  
決算補足説明資料作成の有無: 無  
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	3,787	3.4	106	△16.8	117	△15.1	69	△56.9
2024年3月期中間期	3,662	2.4	127	△3.3	138	△3.2	161	76.8

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 81百万円 (△55.3%) 2024年3月期中間期 181百万円 (89.0%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	49.10	—
2024年3月期中間期	114.02	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	3,924	2,698	68.8
2024年3月期	3,947	2,638	66.8

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 2,698百万円 2024年3月期 2,638百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2025年3月期	—	12.50	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	1.2	103	△46.2	122	△43.0	60	△69.7	42.26

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	1,470,000株	2024年3月期	1,470,000株
2025年3月期中間期	50,379株	2024年3月期	50,379株
2025年3月期中間期	1,419,621株	2024年3月期中間期	1,419,658株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他の関連する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(中間連結貸借対照表に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、所得環境の改善やインバウンド需要の増加により、景気は緩やかな回復を維持いたしました。一方で、継続する物価の上昇、雇用問題、中東情勢等の緊迫などグローバルな地政学的リスク等の要因により、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社グループのカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション(略称:SS)業界におきましては、引き続き政府からの補助金は継続されており市況は安定しているものの、燃料価格の高止まり感は拭いきれず、日用品や食料品等の値上げ等と相まってユーザーの節約志向は一層強まり、燃料以外であるカーケア関連商品への購買意欲は厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループのSSにおけるカーケア関連商品の売上につきましては、当期の営業方針である「新基本営業と新規事業の具現化で事業拡大を目指す」に則り、新基本営業(顧客ごとの要望を聞き入れたカスタマイズ提案と定期的な受注・配送目的の訪問ではなく、当社独自の付加価値情報を提供し当社のブランド力を高める定期訪問P L U Sという独自の営業戦略)を、実施したことにより、売上高は前年を上回る結果となりました。主力商品であるワイパーブレードは引き続き販売不振であったものの、バッテリー・洗車関連商品(高付加価値洗車等)は前年を上回りました。その他の商品につきましては、看板や設備機器などの販売が好調で、環境対策品であるアドブルーやエコタイヤ等も引き続き好調に推移いたしました。売上総利益につきましては、物流コストの上昇等による商品価格の上昇は多岐にわたりましたが、販売価格への適切な転嫁や仕入数量等を効率的にコントロールすることにより前年を維持いたしました。販売費及び一般管理費につきましては、ベースアップによる人件費の増加、基幹システムの入替えに伴う関連費用の増加により前年を上回りました。

2024年7月12日付「新たな事業の開始に関するお知らせ」にて公表いたしました新規事業である「業務レンタカーサービス」につきましては、10月中の開始に向けて準備を進めてまいりましたが、車両の手配等に時間がかかっており事業の開始が遅れております。開始時期や詳細につきましては、決まり次第、速やかにご案内いたします。

当期の会社方針「インナーブランディングで組織を強化し、加速する市場変化を的確に捉え、業務の質や効率の向上を目指す」に則り、職位別社員研修会等を通じ、企業理念や企業ブランドの価値を理解し共有する事で社員の意識と行動の変革を目指し、企業価値を高め業績向上を実現します。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高 3,787百万円(前年同期比 3.4%増)、営業利益 106百万円(前年同期比 16.8%減)、経常利益 117百万円(前年同期比 15.1%減)、法人税等 47百万円を計上し、親会社株主に帰属する中間純利益は 69百万円(前年同期比 56.9%減)となりました。

また、当社グループは、カーケア関連商品販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### (資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は 2,636百万円となり、前連結会計年度末に比べ 24百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が 39百万円増加し、受取手形及び売掛金が 11百万円減少したことと、商品及び製品が 18百万円減少したこと、その他のうち、未収入金が 28百万円減少したこと等によるものです。固定資産は 1,287百万円となり、前連結会計年度末に比べ 0百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産のその他のうち、ソフトウェアが 12百万円減少したこと、投資有価証券が 17百万円増加したこと、繰延税金資産が 11百万円減少したこと等によるものです。

この結果、総資産は 3,924百万円となり、前連結会計年度末に比べ 23百万円減少いたしました。

#### (負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は 933百万円となり、前連結会計年度末に比べ 54百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が 39百万円減少したことと、未払法人税等が 15百万円減少したこと等によるものです。固定負債は 292百万円となり、前連結会計年度末に比べ 28百万円減少いたしました。これは主に退職給付に係る負債が 2百万円減少したこと、役員退職慰労引当金が 25百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は 1,226百万円となり、前連結会計年度末に比べ 83百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は 2,698百万円となり、前連結会計年度末に比べ 59百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益 69百万円及び剰余金の配当 21百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は 68.8%(前連結会計年度末は 66.8%)となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ 39 百万円増加し、1,388百万円となりました。

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は 74百万円です。これは主に税金等調整前中間純利益 117百万円、減価償却費 17百万円、売上債権の減少 8 百万円、棚卸資産の減少 18百万円、仕入債務の減少 38百万円、法人税等の支払額 57百万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は 14百万円です。これは主に貸付けによる支出 3 百万円、長期前払費用の取得による支出 9 百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は 21百万円です。これは主に配当金の支払額 21百万円等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結通期業績予想につきましては、2024年5月14日付「2024年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました通期業績予想数値から変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,371,736	1,410,995
受取手形及び売掛金	959,492	947,497
商品及び製品	263,522	244,556
その他	66,278	33,915
貸倒引当金	△196	△193
流動資産合計	2,660,834	2,636,770
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	815,409	815,409
減価償却累計額	△760,965	△762,907
建物及び構築物（純額）	54,443	52,501
機械装置及び運搬具	1,092	1,092
減価償却累計額	△1,024	△1,029
機械装置及び運搬具（純額）	67	62
土地	480,711	480,711
リース資産	3,672	3,672
減価償却累計額	△2,203	△2,570
リース資産（純額）	1,468	1,101
その他	142,757	143,742
減価償却累計額	△129,625	△130,777
その他（純額）	13,131	12,964
有形固定資産合計	549,823	547,342
無形固定資産		
のれん	49,944	47,863
その他	114,382	102,380
無形固定資産合計	164,326	150,244
投資その他の資産		
投資有価証券	220,626	238,333
差入保証金	280,270	280,935
繰延税金資産	67,960	56,111
その他	6,780	17,579
貸倒引当金	△3,104	△2,999
投資その他の資産合計	572,532	589,960
固定資産合計	1,286,683	1,287,547
資産合計	3,947,517	3,924,318

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	821,836	782,814
リース債務	807	807
未払法人税等	57,176	41,506
賞与引当金	30,904	16,129
その他	77,762	92,698
流動負債合計	988,487	933,956
固定負債		
リース債務	807	403
役員退職慰労引当金	79,937	54,780
退職給付に係る負債	221,055	218,179
繰延税金負債	16,445	16,330
その他	2,600	2,600
固定負債合計	320,846	292,293
負債合計	1,309,333	1,226,249
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,899,304	1,899,304
利益剰余金	644,607	693,011
自己株式	△47,888	△47,888
株主資本合計	2,596,023	2,644,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,159	53,640
その他の包括利益累計額合計	42,159	53,640
純資産合計	2,638,183	2,698,068
負債純資産合計	3,947,517	3,924,318

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,662,999	3,787,868
売上原価	2,772,933	2,896,010
売上総利益	890,065	891,858
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	376,424	383,663
賞与引当金繰入額	13,346	16,039
役員退職慰労引当金繰入額	4,755	4,042
退職給付費用	8,790	8,788
その他	358,771	372,856
販売費及び一般管理費合計	762,087	785,389
営業利益	127,978	106,468
営業外収益		
受取利息	692	792
受取配当金	1,781	1,784
仕入割引	5,626	5,831
その他	2,347	2,682
営業外収益合計	10,447	11,091
営業外費用		
支払利息	92	—
手形売却損	95	102
その他	198	193
営業外費用合計	386	296
経常利益	138,039	117,264
税金等調整前中間純利益	138,039	117,264
法人税、住民税及び事業税	51,974	41,767
法人税等調整額	△75,800	5,798
法人税等合計	△23,826	47,565
中間純利益	161,866	69,698
親会社株主に帰属する中間純利益	161,866	69,698



## (中間連結包括利益計算書)

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	161,866	69,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,565	11,480
その他の包括利益合計	19,565	11,480
中間包括利益	181,431	81,178
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	181,431	81,178
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	138,039	117,264
減価償却費	2,985	17,149
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	110	△108
のれん償却額	2,081	2,081
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,473	△14,775
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△10,500	△2,876
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,755	△25,157
受取利息及び受取配当金	△2,473	△2,576
支払利息	92	—
売上債権の増減額 (△は増加)	17,595	8,919
棚卸資産の増減額 (△は増加)	19,390	18,993
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	21,004	26,996
差入保証金の増減額 (△は増加)	8,262	△616
仕入債務の増減額 (△は減少)	△82,756	△38,737
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	7,042	503
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	5,181
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3,503	17,270
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△11,440	—
その他	0	55
小計	93,213	129,566
利息及び配当金の受取額	2,558	2,670
利息の支払額	△86	—
法人税等の支払額	△49,567	△57,438
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,117	74,799
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△654	△2,673
無形固定資産の取得による支出	△35,452	△168
投資有価証券の取得による支出	△296	△291
貸付けによる支出	—	△3,000
貸付金の回収による収入	2,428	1,805
差入保証金の差入による支出	△130	△156
差入保証金の回収による収入	201	228
長期前払費用の取得による支出	—	△9,844
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,904	△14,100
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△33,648	—
配当金の支払額	△14,182	△21,035
その他	△439	△631
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,270	△21,666
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36,056	39,031
現金及び現金同等物の期首残高	1,453,373	1,349,283
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,417,316	1,388,314

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

受取手形割引高

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
受取手形割引高	22,154千円	22,120千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

当社グループは、カーケア関連商品販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

## II 当中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

当社グループは、カーケア関連商品販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。